

ABSTRACT OF THE DISCLOSURE

検査時に互いに逆方向の励磁電流が流れる互いに平行な 1 対の電流線路を有しており非破壊検査すべき被検査体に印加される交流磁界を励磁電流によって発生する平坦形状の励磁コイルと、1 対の電流線路間の中心軸線上であって、励磁コイルの被検査体とは反対側の位置に設けられており、交流磁界により発生した渦電流によって被検査体から新たに生じる磁界を検出するための少なくとも 1 つの MR 素子とを備えている。